

インラインスプリンクラーバルブ設置方法

インラインスプリンクラーバルブ（電磁弁）を設置するには、建物への配水管を分岐し、自動散水システム用の止水栓、水の逆流を防止するチャッキ弁（逆止弁）を設置し、その先に電磁弁を設置します。建物への配水管を分岐する際、お庭（散水エリア）にある散水栓へ配水している配管を分岐すると比較的簡単に設置ができます。

1. お庭の散水栓の周りを掘り、配水管を見つけ出す。この時、太い配水管が水栓付近で細い配管に変換されている場合、細くなる前の太い配管を分岐してください。多くの水栓の取り付け口が 13mm なので、配水管が 13mm 以上の場合、水栓手前で 13mm に変換されています。そのような場合は、より多くの水量を自動散水に確保するために、手前の太い配水管を分岐してください。



水栓の周りを掘り配管を見つける



細い配管

太い配管

変換ジョイント

* 配管はいろいろな状況があります。掘り出してご確認ください。

2. 配水管を分岐し、止水栓を設置する。その先にチャッキ弁、Y ストレーナー（オプション）、インラインバルブ（電磁弁）を設置します。各インラインバルブよりそれぞれの散水エリアへ配管してください。
* インラインバルブを設置する前に、必ず水を流し、配管内のゴミや泥を洗い流してください。
* 電磁弁に異物がはさまり弁が閉じなくなることを防ぐために、Y ストレーナーを設置することをオススメします。Y ストレーナーは 100 メッシュ～120 メッシュを使用してください。通常の Y ストレーナーは 40 メッシュなので特注となります。



止水栓を設置



Y ストレーナー

チャッキ弁

電磁弁をボックス内に設置

3. 掘った箇所を埋め戻し完成。

* 電磁弁のボックス内水はけ用の砂利を敷くことオススメです。

